

年	家政学原論部会の歩み	委員長・部会長	日本家政学会・国際家政学会・関連事項
1945(S20)			(終戦)「女子教育刷新要綱」出される
1947(S22)	「家政学部設置基準」に「家政学原論」の科目が盛り込まれる		「大学設置基準」「家政学部設置基準」策定
1948(S23)	中原賢次『家政学原論』世界社、刊行		日本女子大学に家政学部が設置される
1949(S24)			日本家政学会設立
1951(S26)			家政学雑誌発行
1954(S29)	松平友子『家政学原論』高陵社、刊行		
1958(S33)			日本家庭科教育学会設立
1960(S35)			日本家政学会、大学における被服学等の授業科目・内容に関する調査開始/大阪市立大学に家政系初の大学院修士課程(家政学研究科)開設
1963(S38)	日本家政学会総会において「家政学原論について」(シンポジウム)開催		
1965(S40)	9月、日本家政学会理事山本キク氏を世話人として、家政学の本質、定義、体系等に関する討論会が3日間にわたって開催される。		
1967(S42)			日本家政学会に住居学研究委員会発足
1968(S43)	日本家政学会家政学原論研究委員会発足。10月14日、家政学原論研究会(日本家政学会分科会)の席上で、山本キク氏より同研究会発足の経過説明が行われる。第1回シンポジウムの討議テーマ:「家政学における関係諸学の位置」について		学会長:稲垣長典/第20回大会(文化女大)/IFHE第11回大会(付リ:グ)リ):Home Economics in the service of national cooperation
1969(S44)	『家政学原論研究会会報』No.1発行。内容は第1回シンポジウム討議記録と会員名簿(177名)。事務局はお茶の水女子大学家庭経営学研究室/シンポジウムテーマ:(1)家政学はいかなる科学かー方法論的考察(2)家政学を構成する諸学の位置ー家政学の体系/総会・討論会「家政学の内容について」開催。「家政学原論研究会会則」、家政学成立史小委員会の設置・委員の選出、顧問・名誉会員の推薦、「各大学家政学部等に家政学原論開講を要望する件」等審議。『会報』No.2発行。	松島 千代野	第21回大会(日本女大) 20周年記念式 日本家政学文献集(第2集) 家庭経営学研究委員会発足
1970(S45)	セミナー/家政学と諸学(自然・社会・人文科学)(出席者112)。Information Sheet(案)が『会報』に掲載される。		学会長:稲垣長典/第22回大会(武庫川女大)
1971(S46)	セミナー/1.海外における家政学の動向(山本松代)2.家政学の領域(問題提起)大坂巳年子・田中義英・村尾勇之・笹之内寛子(出席者117)	前川 当子	第23回大会(昭和女大)
1972(S47)	セミナー(講演と討論)/1.国際家政学会報告(大森和子・酒井信子)2.シンポジウム:家政学の社会的貢献とは何か(出席者95)	田辺 義一	第24回大会(実践女大)/第12回IFHE大会「家政学の意義及び理念」提案/ 第12回IFHE大会(フィンランド・ヘルシンキ):Home Economics, a vital force
1973(S48)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:「生活」ー家政学の原点 2.報告:家政学原論の講義内容紹介(加勢川堯・嶋田英男)(出席者81)/会員数276名		第25回大会(郡山女大)
1974(S49)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:新しい家政学の構想 2.講演:アメリカ家政学の動き(上林博雄)(出席者123)	大森 和子	第26回大会(共立女大)
1975(S50)	セミナー(討論と講演)/1.シンポジウム:これからの家政学のあり方 2.家政学原論の講義内容の紹介(今井光映・生川浩子)(出席者97)	田辺 義一	学会長:道喜美代/第27回大会(杉野女大)/大阪市立大学に初めての家政系大学院博士課程(生活科学研究科)開設
1976(S51)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:家政学の三つの課題-研究、教育、普及の諸面から-2.家政学原論の講義内容の紹介(野口サキ)		第28回大会(京都女大)/家庭科教育特別委員会/HEIB問題特別委員会/第13回IFHE大会(カナダ・トロント):Life, not just Survival
1977(S52)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:家政学としての食物学,被服学,社会学・経済学 2.家政学原論の講義内容の紹介(岡村益)(出席者122)	大森 和子	第29回大会(跡見学園短大・お茶女大)/韓日家政学会相互交流学術大会(ソウル・延世大)
1978(S53)	セミナー(講演と討論)/シンポジウム:「家政学を構成する諸分野」(出席者110)	田辺 義一	第30回大会(日本女大)/30周年記念式典/ヒープ研究委員会/規程変更により「部会」へ/日本ヒープ連絡協議会設立
1979(S54)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:家政学を構成する諸分野-総合化、体系化-2.家政学原論の講義内容紹介(亀高京子)(出席者110)/No.12より『家政学原論部会会報』と誌名変更。No.13:家政学原論研究会10周年記念特集号		学会長:矢部章彦/会員数:4310/『家政学文献集(第3集)』/第31回大会(相山女学園大)
1980(S55)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:家政学の総合化、体系化の基礎としての方法論について 2.第14回国際家政学会議報告(松島千代野) 3.家政学原論の講義内容紹介(宮川満)(出席者113)		会員数:4340/家族関係学部会発足/第32回大会(和洋女大)/第14回IFHE大会(イギリス・マンチ):Home Economics, a responsible partner in development/消費生活アドバイザー-制度発足
1981(S56)	セミナー(講演と討論)/1.シンポジウム:家政学の体系化ー家政学における原論の役割 2.講演:ブルガリアにおける国際生活時間会議に出席して 3.家政学原論の義内容紹介(嶋田英男)(出席者116)	松島 千代野	会員数:4385/家政学将来構想特別委員会/国際交流特別委員会/ヒープ問題特別委員会/第33回大会(文化女大)/日本消費者教育学会設立
1982(S57)	シンポジウム:家政学の将来構想を考える/家政学将来構想特別委員会分科会報告 I 食物学 II 被服学 III 児童学・住居学/同地区別分科会	富田 守	会員数:4677/社団法人化/第34回大会(武庫川女大)/『家政学雑誌』第33巻より年12回発行となる
1983(S58)	『部会報』No.17に原著論文掲載。シンポジウム:家政学の将来構想/家政学原論講義内容(富田守)(出席者96)		会員数:4755/第35回大会(大阪市大)/ARAHE発足/同部会(国立婦人教育会館、大阪市大)
1984(S59)	シンポジウム:家政学将来構想の報告書について(出席者106)	松島 千代野	学会長:林雅子/会員数:4764/『家政学将来構想1984』/第36回大会(東京家政大)/日本学術会議に登録・会員 林雅子/第15回IFHE&第2回ARAHE(ノルウェー・オスロ):Technology and its Effect on Living Conditions
1985(S60)	シンポジウム:家政学原論授業の問題点/講演:現代ドイツの家政思想(小倉志祥)(出席者93)	富田 守	会員数:4723/「消費者問題と家政学」/第37回大会(昭和女大)/第3回韓日家政学シンポジウム&第3回ARAHE会議(ソウル)/日本調理科学会設立
1986(S61)	シンポジウム:家政学原論を考える/基調講演「学問論と家政学」(吉田夏彦)/夏期セミナー/講演「家政学原論の講義内容紹介」(好本照子)(出席者102)		学会長:石毛フミ子/会員数:4701/第38回大会(岡山大)/国際交流センター(昭和女大)/家庭経済学部会
1987(S62)	夏期セミナー/シンポジウム「家政学原論」の著者を囲んで 原田一・今井光映・平田昌/講演「生活におけるヴァナキュラーな価値と家政学原論」(影山)(出席者75)/家政学会年次大会シンポジウム:家政学を考える		会員数:4744/家政学における大学設置基準に関する特別委員会/家政学デパート-準備委員会/「和英・英和家政学用語集」/第39回大会(共立女大)/『日本家政学会誌』に誌名変更/日韓家政学セミナー(日本大学会館)/第4回ARAHE会議(ハンガリー)
1988(S63)	夏期セミナーシンポジウム:いま、原論に問われるもの(出席者107)/講演「原論研究のための新しい視点」(岸本幸臣)/日本家政学会年次大会シンポジウム:家政学を考える/部会設立20周年記念特集号(『部会報』No.22)・『家政学原論論文集』刊行		学会長:竹中はる子/会員数:4482/「家政学文献集(第4集)」/「家政学シリーズ(1~25巻)」刊行開始/第40回大会(日本女大)/40周年記念式典/第16回IFHE大会(アメリカ・ワシントン):Health for All

年	家政学原論部会の歩み	委員長・部会長	日本家政学会・国際家政学会・関連事項
1989(H1)	夏期セミナー：いま原論に問われるものパートⅡ/この年度から部会事務局が日本女子大学農家生活研究所内に移る。	亀高 京子	会員数:4510/家政学における大学設置基準に関するフォーラム/第41回大会(東京家政学院大)/第5回ARAHE会議(シカゴ・IL)/「くらしと学問の近未来-これからのくらしと学問」学術会議
1990(H2)	夏期セミナー:21世紀における家政学の視点-家政学と環境-/基調講演:家政学と環境-エコライフの創造-(古沢広祐)		学会長:伊東清枝/会員数:4527/学術国際交流基金の会/『家政学事典』/第42回大会(中村学園大)/韓日家政学シンポ/ARAHE国際シンポ(ウ)
1991(H3)	家政学原論部会・家庭経営学部会 夏期合同セミナー:21世紀の生活をどうみるか/シンポジウム:〈高齢化社会〉〈仕事と余暇〉〈生活環境〉〈21世紀の家庭像〉	好本照子	会員数:4589/「家政学における大学教育充実のための指針」/国際家族年研究小委員会/第43回大会(実践女大)/第6回ARAHE会議(香港)
1992(H4)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学と生活科学は同じか/基調講演:家政学と生活科学は同じか(村尾勇之)/この年度から部会事務局が共立女子大学家庭科教育研究室に移る。	亀高 京子	学会長:中濱信子/会員数:4636/「公益信託家政学研究助成基金」/『家政学シンポラス』(第1版)/第44回大会(宮城学院女大)/第17回IFHE大会(ド・イル・ル・ル): Focussing on Families and Households
1993(H5)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学と生活科学は同じかⅡ/基調講演:家政学と生活科学は同じか(宮下美智子)		会員数:4645/『家政学用語辞典』/第45回大会(多摩大学)/第6回韓日家政学シンポ(日本大会会館)/第7回ARAHE大会(マルシア・カソリア・ル)
1994(H6)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学のProfessional Developmentをめざして 総括家政学と生活科学は同じか/報告:学部改組:お茶の水女子大学家政学部を生活科学部へ(富田守)生活環境学への拡充と原論展望(長嶋俊介)		学会長:岩崎芳枝/会員数:4581/国際家族年をめぐるシンポジウムと特別講演会/家政学将来構想1994/『会員名簿』/第46回大会(大妻女大)/1994IFHE評議会(ワシントン・DC)/国際家族年
1995(H7)	夏期セミナー/統一テーマ:岐路に立つ家政学/基調講演:家政学の止揚的統一化とアイデンティティへのはるかな道(今井光映)/この年度より部会事務局が文教大学教育学部家庭経営学研究室に移る。		会員数:4537/特別企画講演「仕事場は宇宙」向井千秋/第47回大会(奈良女大)/被服学関係部会合同夏季セミナー/第8回ARAHE(ジャカルタ)/第4回世界女性会議NGOフォーラム(北京)/阪神・淡路大震災
1996(H8)	夏期セミナー/統一テーマ:21世紀家政学の地平を求めて一部会員全員による地区討議と総合討議-報告1:外発的要因からみた家政学 報告2:内発的要因からみた家政学 報告3:21世紀日本家政学の実存理由と今後の課題	村尾 勇之	学会長:大野静枝/会員数:4545/家政学文献「タ(1987~1993年版・7冊)/第48回大会(東京家政大学)/高校生のための家政学講座「衣を科学する」/第18回IFHE大会(パソナ): Living conditions/学術会議家政学研連シンポ「子どもと家族」/病原性大腸菌O157による食中毒事件
1997(H9)		富田 守	会員数:4444/『ライフスタイルと環境』/第49回大会(共立女大)/第9回ARAHE会議(ソウル)/第7回韓日家政学会シンポジウム(ソウル)
1998(H10)	30周年記念セミナー/統一テーマ:30周年の歩みを振り返り,新たな方向を探る/30周年記念特別号(『部会報』No.32)刊行。表紙がブルー系とグリーン系の間色に。	村尾 勇之	学会長:島田淳子/第50回大会(日本女大)/50周年記念式典/『日本人の生活-50年の軌跡と21世紀への展望』
1999(H11)	4部会合同セミナー/テーマ:少子社会の提起する諸問題-国際高齢者年にちなんで-		第51回大会(名城大学)/国際交流セミナー:国際高齢者年と家政学/年次大会シンポジウム:生活の質を問う/第10回ARAHE会議(横浜)
2000(H12)	夏期セミナー/テーマ:新しい世紀の家政学と家庭科教育の発展/基調講演:教育家庭の改善と家庭科の改訂(河野公子)/No.34:『家政学原論研究』に誌名変更。論文冒頭掲載		学会長:酒井豊子/第52回大会(文化女大)/第19回IFHE大会(ガーナ・アクラ): A New Century: Focus on the Future
2001(H13)	夏期セミナー/テーマ:新しい千年代に立って家政学を考える		第53回大会(くらしきや場大)/フォーラム:家政学の社会貢献と職域拡大を実現するためのフォーラム/第11回ARAHE会議(台湾・台北)
2002(H14)	夏期セミナー/テーマ:個人・家族・コミュニティと原論研究-『家政学 未来への挑戦』との関わりで	福田 はぎの	学会長:江澤郁子/第54回大会(昭和女大)/フォーラム:行政に生活者視点を-家政学の社会貢献をめざして-
2003(H15)	夏期セミナー/共通テーマ:家政学者のリーダーシップを考える		会員数:3065/第55回大会(お茶の水女大)/第12回ARAHE(タイ)/学術会議「循環型・共同参加型社会を目指すライフスタイルのあり方」シンポ
2004(H16)	夏期セミナー/共通テーマ:家政学の社会的存在意義-国際的視野から-/基調講演:持続可能な生活を築く家政学の役割(小澤紀美子)/わたしの家政学原論(長嶋俊介)		学会長:片山倫子/会員数:3421/第56回大会(国立京都国際会館)/第20回IFHE大会(京都):Cooperation and Interdependence
2005(H17)	夏期セミナー/共通テーマ:家政学の社会貢献-教育を通して考える/わたしの家政学原論(岸本幸臣)/報告:家政学原論部会・家政教育部会合同セミナー-特別企画(倉元綾子)		会員数:3530/第57回大会(中村学園大)/第13回ARAHE会議(シカゴ・IL)/学術会議公開シンポ:生きる力を育むために-家政学からの提言-
2006(H18)	夏期セミナー/共通テーマ:家政学の社会的貢献-変革のための課題/シンポジウム 大学家政学部の歴史的変遷と現状・将来展望/私の家政学原論(村尾勇之)	岸本 幸臣	学会長:田村照子/会員数:3577/第58回大会(秋田大)/日本家政学会誌シリーズ「家政学と暮らしとの関わり」「くらしの最前線」
2007(H19)	夏期セミナー/共通テーマ:「家庭生活」と「コミュニティ」の関係性-家政学の本質を考える-	福田 はぎの	会員数:3580/第59回大会(長良川国際会議場)/第14回ARAHE (ケルソ・ル)/学術会議公開シンポ:生活科学とその独自性と課題
2008(H20)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学における原論の現代的意義とその課題-家政学の新たな統合を求めて-「家政学研究」とは何か/わたしの家政学原論(臼井和恵)/40周年記念特集号(『原論研究』42号)刊行。「家政学原論研究 この10年-回顧と展望-」など3つの特集。総頁数200。		学会長:畑江敬子/会員数:3378/第60回大会(日本女大)/第21回IFHE大会(スエーデン):Home Economics: Reflecting the Past - Creating the Future/2008IFHE大会シンポジウム:IFHE E-Journal International Journal of Home Economics 刊行開始
2009(H21)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学における原論の現代的意義とその課題(3)/わたしの家政学原論(中間美砂子)/事務局が共立女子大学家政学部家庭科教育研究室内に移る	中森 千佳子	会員数:3394/第61回大会(武庫川女大)/第15回ARAHE会議(インド・ブネ) /「IFHE Strategic Plan 2009」
2010(H22)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-家政学原論の現在(1)/基調講演:新しい社会システムを創造する家政学(正保正恵)/基調報告:家政学原論の消滅と変革(尾島)	川上 雅子	学会長:大竹美登利/会員数:3257/第62回大会(広島大)/シンポジウム:変革の時代の家政学-消費者庁への家政学からの期待-
2011(H23)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-家政学原論の現在(2)-/基調講演:生活の「多様性」をとらえる家政学(工藤由貴子)/わたしの家政学原論(住田和子)		会員数:3175/第63回大会(和洋女大)/一般社団法人/第16回ARAHE会議(フィリピン・マカティ)/東日本大震災・福島原発事故
2012(H24)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-家政学原論の新たな指標をめざして/わたしの家政学原論(澤井セイ子)/公開シンポジウム:家政学の国際的潮流と日本の家政学	中森 千佳子	学会長:久保田紀久枝/第64回大会(大阪市大)/公開講演会:地域における防災・減災への取り組み/第22回 IFHE(オーストラリア):Global Wellbeing
2013(H25)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-家政学原論の新たな指標を目指して(2)「行動計画」中間年/わたしの家政学原論(福田はぎの)/家政学的研究ガイドライン		第65回大会(昭和女大)/第17回ARAHE(シカゴ・IL)/学術会議「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準家政学分野」
2014(H26)	部会企画公開シンポジウム:国際家族年20周年に果たす家政学の役割/夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-国際家族年20周年から家政学の課題を問う-		学会長:牛腸ヒロミ/第66回大会(北九州国際会議場)/国際家族年20周年2014/IFHE E-publication IYF2014
2015(H27)	部会企画:震災復興の中の子どもたちの姿から家政学の役割を考える/夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る-家政学原論の知の検証と継承-/わたしの家政学原論(荒井紀子)/シンポジウム:家政学原論部会先達から学んできたこと	正保 正恵	第67回大会(アイーナいわて県情報交流センター)/公開講演会『生活復興と家政学』/第18回ARAHE会議(中国・香港)
2016(H28)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る 家政学の知の継承と検証 (Part 2) /わたしの家政学原論(工藤由貴子)/『家政学原論研究』50号刊行記念シンポジウム:部会誌	八幡(谷口)彩子	学会長:石井克枝/第68回大会(金城学院大)/4部会合同シンポジウム:家政学の社会貢献のための共通理解と資格化を問う/第23回IFHE大会
2017(H29)	夏期セミナー/統一テーマ:家政学の未来を創る 家政学が描く人間像-家政学は生活主体にどのように働きかけるのか-/わたしの家政学原論(倉元綾子)		会員数:2600/第69回大会(奈良女大)/学会認定資格「家庭生活アドバイザー」パイロット事業/第19回ARAHE会議(東京)
2018(H30)	家政学原論部会50周年:50周年記念夏期セミナー		第70回大会(日本女大)/70周年記念式典